

事業番号	09 06 15	事業改善シート(28年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	遊休農地活用総合対策事業 (人と農地を明日へとつなぐ支援事業)			担当課	部局	農政部	
					課・局・室	農村振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	3-4-3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H18 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	1-2人生を楽しむことができる多様な働き方・暮らし方の創造					
	施策展開	4-(2)信州に根付くつながりの継承 (イ)住民主導による地域の活性化					

1 事業の概要

目指す姿	耕作が困難となった所有者に替わる農地利用や集落営農組織の育成・確保を図り、耕作放棄地の解消と有効活用される面積の拡大を目指す。										
現状(予算編成時)	農業従事者の高齢化等による農地の耕作放棄は、農業生産の基礎を脆弱化するばかりでなく、農業農村が持つ多面的機能の低下をもたらす深刻な課題である。										
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 遊休農地の解消と生産販売と一体となった有効利用は県農政の重要な課題であるため 食料・農業・農村基本計画(国)、長野県中期総合計画(県)、長野県食と農業農村振興計画(県)、棚田地域遊休農地解消支援事業実施要領								
	県民との協働による実施: 実施中										
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ○国庫交付金による再生について合意形成する市町村:30市町村 ○棚田地域での再生農地の活用活動:4地区 (設定理由:遊休農地の解消に向け、生産・販売が一体となった取組の強化や中山間地域の農地の有効利用に取り組む地区、市町村を設定)										
	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)		(予算案)				
	1 棚田地域遊休農地解消支援事業	補助金	(実施主体:農業者等) 再生農地が持続的に活用されるため、消費者等と連携した地域での取組活動等を支援	760	720						
2 遊休農地解消・活用推進事業、経常経費	直接	地方事務所が地域の取組への助言や相談活動を実施	500	900							
中山間集落営農組織支援事業	補助金	-	4,000	0							
合計			5,260	1,620		0					
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29目標
	当初予算	5,340	5,260	1,620		目標	成果	達成状況			
	補正予算					国庫交付金による再生について合意形成する市町村	30市町村	30市町村	30市町村		
	合計(A)	5,340	5,260	1,620	0	棚田地域での取組地区	5地区	5地区	4地区		
	一般財源	4,500	4,500	900							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	840	760	720	0						
	決算額(B)	4,418									
概算人員数	職員数(人)	2.00	2.00	2.00							
概算人員費	概算人員費(C)	16,516	16,516	16,516	0						
概算事業費(B(A)+C)		20,934	21,776	18,136	0						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)			(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善											
要求からの主な変更点											